

今号のTOPICS

- 第5期総会を開催
- JAISA 体制、事務局方針、研究開発センター方針
- 自動認識技術者資格試験実施
- 自動認識市場規模調査報告書を発刊、配布
- 展示会開催のご案内、事務局日より

第5期総会を開催

平成27年5月27日(水)、東京都港区の東京プリンスホテルにて、第5期総会を開催。平成26年度の事業報告及び決算案の審議と、理事、監事の選任を審議、承認された。また、平成27年度の事業計画及び予算についての報告が行われた。



左から 副会長・専務理事 西田 浩一、経済産業省 佐脇 紀代志 様、経済産業省 山中 裕二 様、代表理事会長 伊沢 太郎、前代表理事会長 柵木 充彦、代表理事副会長 春山 安成

2つの議案を審議・承認

16時00分の定刻に至り、司会の西田副会長・専務理事が開会を宣した。

正会員103社中92社より議決権行使書を頂き出席社は37社であった。

続いて、柵木会長の挨拶があり、議長として議事をすすめた。議事録署名人については、出席会員の中から、NECプラットフォームズ株式会社の大庭敏幸氏と、凸版印刷株式会社の大井伸二氏が満場一致で選任された。



総会の模様

第1号議案【平成26年度の事業報告書及び決算案について】

横田修治事務局長が説明を行った後、監事である志摩勝彦氏より、事業報告は法令及び定款に従い法人の状況を正しく示している、理事の職務の執行に関する不正行為や法令・定款に反する事実は認められない、財務諸表及び財産目録は適正である旨が報告され承認された。

第2号議案【理事及び監事の選任について】

任期満了に伴う理事15名、監事2名の選任について理事会推薦候補を柵木議長が議場にはかり満場異議なしで承認された。

最後に、事務局報告として、平成27年度事業計画及び予算書について、横田事務局長より説明された。この内容は、平成27年3月の予算理事会にて承認された内容であるとの事を柵木議長が報告した。

平成27年度役付役員

代表理事会長	伊沢 太郎 氏	凸版印刷 (株)
代表理事副会長	春山 安成 氏	(株) マーストーケンソリューション
副会長・専務理事	西田 浩一 氏	サトーホールディングス (株)

理 事

荒木 勉 氏	上智大学	市野 将嗣 氏	電気通信大学
梅田 俊郎 氏	(株) ウェルキャット	小沢 慎治 氏	慶応義塾大学名誉教授
九野 伸 氏	(株) 日立製作所	古村 浩志 氏	NECプラットフォームズ (株)
佐藤 誠 氏	東芝テック (株)	志磨 克彦 氏	(株) デュプロ
平本 純也 氏	(株) アイニックス	宝代 将人 氏	(株) フェニックス
柵木 充彦 氏	(株) デンソーウェーブ	森 泰智 氏	(株) リコー

監 事

小森谷 豊 氏	税理士法人レインボー	住吉 義勝 氏	オカベマーケティングシステム (株)
---------	------------	---------	--------------------

■ 多くのご来賓、会員企業が集う、第5期総会懇親会

17時から、会場を移して懇親会を開催した。

はじめに、主催者を代表して、伊沢太郎代表理事会長が挨拶、加盟企業の皆様と新しい自動認識市場を切り開きたいと決意を述べた。続いて、ご来賓を代表して経済産業省 製造産業局 産業機械課長 佐脇紀代志様より、ICT基盤が充実するほど必要なのが自動認識技術であり、その中核となる協会に期待しているとご挨拶を賜った。

その後、春山安成代表理事副会長の発声で乾杯し、開宴した。

懇親会には、ご来賓、会員をあわせて132名が参加。おのおの情報交換や歓談を楽しんだ。

宴もたけなわのころ、西田浩一副会長専務理事が登壇し、一本締めで中締めの音頭をとった。

その後も懇親会は続き、18時50分頃に散会した。

懇親会の司会は、副事務局長の稲垣賢が務めた。



経済産業省 製造産業局 産業機械課長 佐脇紀代志様



伊沢代表理事会長



春山代表理事副会長



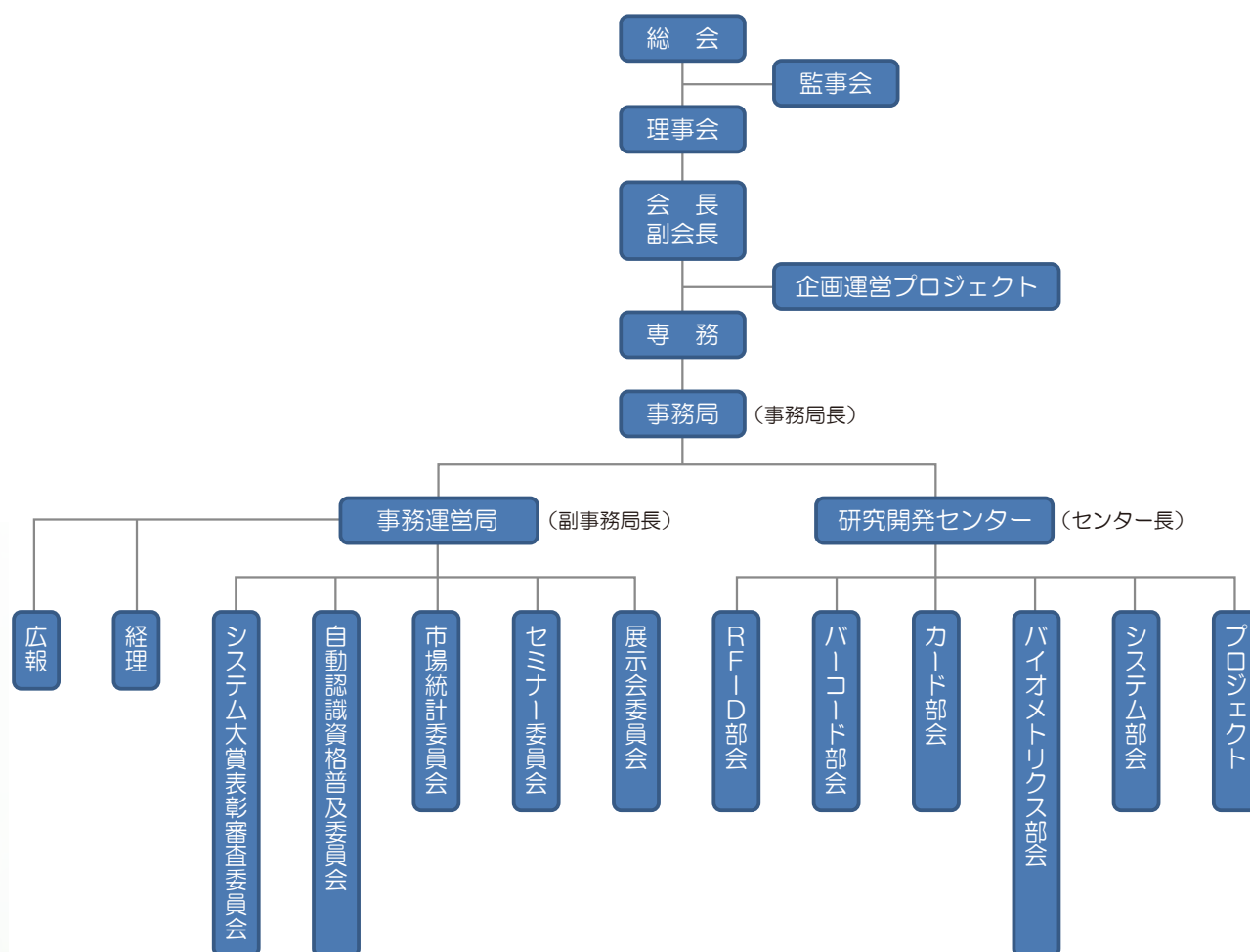
西田副会長専務理事



懇親会の模様

2015年度 JAISA 新体制について

「会員企業第一主義」の徹底のため、標準化受託事業や部会・委員会活動など会員企業とのコミュニケーションを最重視して推進する事業を研究開発センターが実施し、展示会やセミナー、資格認定事業などJAISAが主導して戦略立案し推進する事業を事務運営局が実施することに明確に分け、全体を事務局長が統括する組織に改編しました。



副事務局長 稲垣賢



事務局長 横田修治



研究開発センター長 酒井康夫

事務運営局活動方針

JAISAビジョンの早期達成に向けて継続して事業収支の改善に努めます。

また、個々の事業がビジョンの方向性に沿っているかを評価し、理事会、企画運営プロジェクトで審議し継続の是非を審議します。

平成27年度は以下の活動を実施して参ります。

1. 広報および普及啓発事業の企画、実施

- ①第17回自動認識総合展の主催
- ②第13回自動認識総合展大阪の主催
- ③セミナーの開催
 - ・展示会セミナー(自動認識総合展)
 - ・ユーザー団体等を対象にしたセミナー
- ④自動認識システム大賞
- ⑤会報誌「会報JAISA」、自動認識技術情報誌「JAISA NOW」の発刊
- ⑥ウェブサイトによる情報提供
- ⑦効果的な広報の実施

2. 資格認定事業

- ①自動認識基本技術者資格認定講習・試験の実施
7月と10月の2回
- ②RFID専門技術者資格認定講習・試験の実施
12月に実施

3. 国内市場規模調査

国内唯一の自動認識産業団体として、当該市場の市場規模動向を把握するために出荷統計調査を行い、分析、市場動向予測を行う。

4. 内外関連機関との交流および協力

- ①関連省庁の指導および産業育成計画や行政施策の把握
- ②産業団体、標準化団体との交流
- ③研究関連機関団体との連携

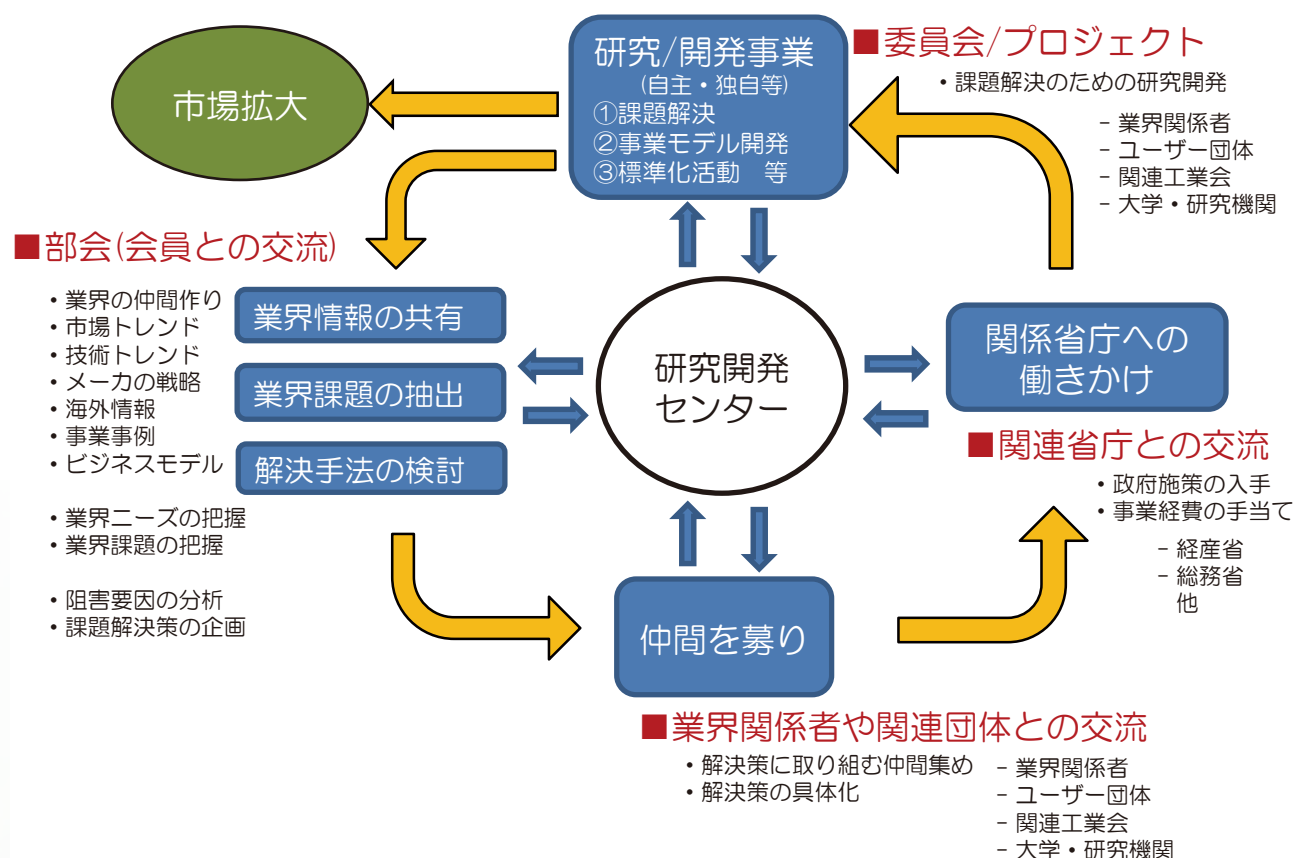
5. 新規会員企業の勧誘、増加

6. 財務体質の強化

研究開発センター活動方針

研究開発センターは、JAISAの基本施策を実現するため、JAISAの会員様の各事業分野で、会員の皆様と連携して、図に示すような活動サイクルを繰り返しながら、JAISAの価値を会員の皆様に提供するため、次の活動を行います。

- ①部会活動(ニーズ/課題把握、情報発信)
- ②研究/開発活動(普及/課題解決活動)



研究開発センター活動基本方針

1. 会員企業に対して仲間作りの場を提供する(会員貢献(部会))
2. 業界関係者や関連団体ならびに関連省庁との交流を行い、会員に向け、関連省庁の最新情報を提供する(会員貢献(部会))
3. 業界関係者や関連団体ならびに関連省庁との交流を行い、業界の最新情報や要望を発信する。(業界貢献(部会))
4. 業界発展に対する会員のニーズと業界共通課題を意見交換・把握し、業界として解決しなくてはならない課題の発見に取り組む(会員貢献(部会、研究/開発事業))
5. 業界関係者や関連団体ならびに関連省庁との交流を行い、業界として解決しなくてはならない課題の解決に取り組む仲間作りと体制の構築に取り組む(業界貢献(研究/開発事業))
6. 会員の事業領域の拡大と新規事業の進出に寄与するため、新分野との接点を切り開く(会員貢献(部会、研究/開発事業))

自動認識技術者 資格認定登録制度のご紹介

～社会インフラとして様々な分野で活躍し、今後も更なる 発展が期待されている「自動認識技術」の資格試験～

当協会では2004年より、自動認識技術者の資格認定登録制度を実施しております。特に基本技術者資格においては、“業務経験に偏らない、幅広い知識の修得”や“基礎知識の再確認”そして“さらなるスキルアップ”に、また“社員教育・研修の一助”として、当協会の会員・非会員を問わず、多くの方に本資格認定登録制度をご活用いただいております。

目 的

自動認識技術やシステムの導入・改善等の技術的ニーズに的確かつ迅速な対処ができるよう、エンジニアリング業務・システム業務に従事する自動認識技術者の育成・増加のため、当協会が資格認定登録を行うものです。

資格のグレードと対象者

■基本技術者資格

新入社員、中堅社員、学生等、自動認識技術に関する基本的な知識の習得を目指す方。

■専門技術者資格(RFID専門技術者資格／バーコード専門技術者資格)

自動認識基本技術者として当協会に認定登録されており、より専門的な知識の習得を目指す方。

資格取得者の認証

資格取得者であることを証明するものとして、当協会が登録証(カード)および、登録証書(賞状)を発行します。また、ご希望の方には当協会のWebサイトで氏名を公表しております。

名刺に資格名と認定登録番号を表記して、自動認識技術に関する知識を有する資格保持者であることをPRするなどの活用方法もございます。

自動認識技術者資格認定試験の実施

■基本技術者資格

2日間の講習及び試験(受験のみ可)

本年度実施予定：2015年7月17、18日
：2015年10月16、17日

■RFID専門技術者資格

3日間の講習及び試験

本年度実施予定：2015年11月26～28日(講習)
：2015年12月5日(試験)

■バーコード専門技術者資格

本年度は開催予定なし

申込み要項

申し込み受付期間

■基本技術者資格

7月開催分 6月18日～7月9日
10月開催分 9月11日～10月7日

■RFID専門技術者資格

10月27日～11月17日

申し込み方法

Webサイトより申込み、入金確認後テキスト発送いたします。

テキストの紹介



●お問い合わせ●

一般社団法人 日本自動認識システム協会
資格試験事務局

電 話：03-5825-6651

e-mail：license@jaisa.or.jp

試験の実施予定等の最新・詳細情報は当協会Webサイトにて公開しております。

URL：<http://www.jaisa.jp/license/index.html>

自動認識市場規模調査報告書を発刊、配布

2014年1月～2014年12月の出荷数量・出荷金額を調査した自動認識市場規模調査報告書を、2015年4月に発刊し、会員企業様及び関係団体様に配布いたしました。

本調査「自動認識システムの2014年出荷金額、2015年出荷予測」は、当協会会員企業様を中心にアンケート調査を行い、118社の回答を取り纏めたものであります。

2014年の自動認識機器市場の出荷金額は、2,336億円で2013年比4.0%減

2015年の自動認識機器市場の予測金額は、2,391億円で2014年比2.4%増

尚、報告書の内容は、配布いたしました報告書をご覧くださいませよう、よろしくお願い申し上げます。また、当協会のWebサイト会員専用ページにも掲載しておりますことを、ご案内申し上げます。ぜひ、ご覧ください。

展示会開催のご案内

第17回自動認識総合展

会 期：2015年9月16日(水)～18日(金) 10:00～17:00

展示会場：東京ビッグサイト 西2ホール

併 催：IEEE RFID-TA 2015

〒135-0063 東京都江東区有明 3-10-1

第13回自動認識総合展 大阪

会 期：2016年2月18日(木)～19日(金) 10:00～17:00

展示会場：マイドームおおさか1階展示場

〒540-0029 大阪府大阪市中央区本町橋 2-5

出展申込み開始等の詳細は、当協会Webサイトや書面でお知らせいたします。

事務局 だより

本年5月27日開催の第5期総会において、任期満了にともなう理事、監事の改選が行われ、新たな理事、監事が選出されました。

新たな体制の下、当協会の事業活動がスタートしております。

今期の事業計画の柱は、①広報および普及啓発事業、②資格認定事業、③国内市場自主調査、④企画の立案および標準化の推進事業、⑤部会の開催、⑥受託・補助金による活動であります。

これらの事業を積極的に実施する為に、JAISA内の体制変更を行い、各製品分野の部会活動を活発化させて、会員様の満足度を高められるよう、事務局職員・研究開発センター職員一同、目標達成に向けて積極的に担当業務を遂行して参ります。

今後も当協会事業活動に、ご支援の程宜しくお願い申し上げます。

(事務局：高田義三)

